今 問う！ 中小企業の事業承継

～ 経営者・後継者、そして組合に求められるもの～

第64回中小企業団体静岡県大会を来る11月6日（火）、「ホテルセンチュリー静岡」にて開催いたします。今大会では、「今 問う！ 中小企業の事業承継 ～経営者・後継者、そして組合に求められるもの～」をテーマに掲げました。後継者不在による廃業が増加する中、事業承継は業種・規模を問わず、すべての中小企業が直面する共通の課題であり、中小企業・業界・地域経済の継続的な発展のためにも有効な対策を講じていくことが求められています。

そこで、中小企業の円滑な事業承継を推進するため、先進的な取り組みを行う県外組合の事例発表と組合関係者等による意見交換を通じて、中小企業、組合及び中央会が実行すべき具体的な取り組みについて皆様と共に考えてまいりたいと思います。

つきましては、今後の組合運営と企業活動の参考にしていただきたく、多くの皆様方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

●日 時 平成30年11月6日（火） 午後1時30分～午後3時55分

●会 場 ホテルセンチュリー静岡 5階「センチュリールーム」

●13:30 開会、主催者挨拶、来賓祝辞

取組事例発表

「事業承継のためのロードマップの構築と活用」

奈良県プラスチック成型協同組合 専務理事 西岡 久隆 氏

当組合は昭和35年設立。奈良県のプラスチック加工業は、地場産業として発展してきたが、最盛期と比べると組合員は2割以上減少。組合員の事業承継が進んでおらず、後継者不在の企業も少なくない状況に組合がいち早く危機感を覚えた。組合員の廃業・脱退とさらには地場産業の衰退を阻止するため、組合で事業承継への取り組みを始める。平成23年に組合で業界に合った事業承継ロードマップの構築に取り組み、事業承継を円滑に行うための手順を5年計画で示した。さらに、青年部が中心となった事業承継知識習得を目的とした研究会の開催や、組合での後継者養成講座の開催なども行っている。本ロードマップは構築後すぐに活用され、組合内での事業承継の促進に貢献している。

意見交換

事業承継の現状や体験談、事業承継における組合の役割等について意見交換を行います。

コーディネーター：一般財団法人静岡経済研究所

常務理事 大石 人士 氏

パネラー：奈良県プラスチック成型協同組合

理事 梅本 和彦 氏

理事 福本 哲也 氏

静岡県鍍金工業組合

専務理事 西岡 久隆 氏

代表理事 山田 喜康 氏

静岡県西部青年中央会

会長 尾崎 将之 氏

(予定)

大会宣言

中小企業・組合・中央会それぞれの今後の事業承継への取組みに向けた大会宣言を行います。

●15:55 閉会

【主催】静岡県中小企業団体中央会、静岡県青年中央会

【後援（予定）】静岡県、静岡市長会、静岡市町村会

【協賛】静岡県中小企業団体職員協会、静岡県中小企業組合士会